

農場長より

農場長を務めます、星 久一郎です。よろしくお祈りします。今年は生徒数も増加し右上がり傾向です。耶麻農業高校の農場は、学級数の規模からすると県内の農業高校で一番の農場面積と農場生産の規模を有する学校です。約10haの農場での実習は、作物・畜産・野菜・草花の4部門でそれぞれ行っております。

昨年は公開の文化祭があり、農場の生産物の展示即売会ではPTAの方々をはじめ多くの来校者があり大盛況のうちに終了することができました。

農場の実習はそれぞれ4部門に分かれて、2・3年生では科目「課題研究」を、全学年に科目「総合実習」があり専攻別に取り組んでいます。各自がテーマを持って取り組み、研究成果をまとめて三学期に研究発表を行います。20年度は畜産部門が研究発表の学校代表として県大会に出場します。

今号では、今年度の各部門の担当者の紹介と計画をお知らせします。

作物部門

作物部門は今年度、水稲（コシヒカリ）3.3ha・サツマイモ5a・ソバ3.1haの作付けを予定しています。

3年の専攻生は、水稲栽培の紙マルチ栽培、水稲の古代米栽培など意欲的に取り組んでいます。2年生はサツマイモの栽培とソバの新品種の栽培及び加工をテーマに取り組んでいます。昨年からの継続で行っている研究であり、サツマイモを使った菓子作りは意欲的に取り組んでいました。作物の圃場は千畝の広々とした環境で行っており、水稲栽培には大変関心の高い専攻生です。減農薬栽培は消費者にも理解され、食の安全のもと、関心の高い栽培技術であり、意欲的に取り組んでいます。

また今年度は、喜多方市の小学校農業教育特区に協力し、山都一小をはじめ市内の小学校2校に「生徒が先生」で実施する予定になっています。



星 久一郎



稲良 勇紀

畜産部門

今年度の活動計画はまず、生産関係では、現在育成中の仔牛1頭を6月に出荷する予定です。また、6月と7月に出産の予定です。順調にいけば、6月に生まれる仔牛は来年3月に出荷できる予定です。

次に肥育牛は、7月から9月にかけて5頭出荷する予定です。昨年は100万円を超える値が付くなど非常に良い結果が出ました。今年も昨年に続く結果が出ることを願っています。

プロジェクト学習については、3年生は昨年に引き続き《仔牛の育成調査を試みて》というテーマで1年間調査・研究を行います。2年生は《「耶麻農牛のブランド化をめざして」～本県の種雄牛産と九州の種雄牛産の増体量の違いについて～》というテーマで2年間調査・研究を行います。そして、三学期に行われる校内研究発表大会で良い成績が残せるよう指導していききたいと思います。

また、昨年は家畜審査競技で最優秀賞を獲得しました。今年も昨年同様の結果を残せるよう指導していききたいと思います。



金澤 芳明



湯田 栄

野菜部門

今年度の野菜部門は、夏野菜としてナス・キュウリ・ピーマン・シシトウ・オクラ・トウモロコシ・トマト等を作付予定です。また、今年度もそれら



大竹 寿



小椋 勇樹



柏木 萌子

の野菜苗の販売を行います。数に限りがございますのでお早めにお買い求め下さい。

プロジェクト学習では、3年生は「ミニトマトの露地栽培・ハウス栽培の生育の比較」「ズッキーニの栽培」について1年間調査・研究に取り組んでいく予定です。

2年生は、エゴマを中心として一人一研究で調査を行います。有用で、おいしい野菜が作れるように日々励んでいきたいと思っております。

草花部門

今年度の生産計画を説明します。花壇用の苗は約4,000ポット生産。鉢物の代表シクラメンが300鉢。その他の鉢物（カンナ・キク・プリムラ類・シネリリアなど）が1,200鉢の生産となります。

ただいま温室の中は、花壇用の苗もの生産と、5月の中旬に売り出す予定の「カンナ」が温室を占領しています。花壇用苗（サルビア赤、青・マリーゴールド・ペチュニア・ペゴニア）は予約受付中！



佐藤 邦夫



長峰 一真

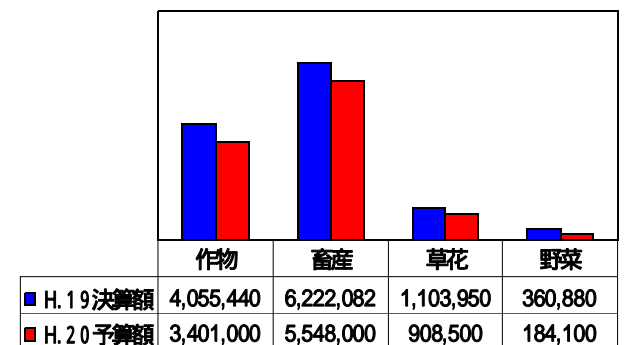
農場会計

昨年度は天候に恵まれ、各部門とも当初予算額を上回り、予算額1,006万円に対し1,174万円と160万円を上回る結果となりました。

特に、畜産部門の肥育牛が大幅な高値で売れ約100万円のプラスとなりました。その他、米・野菜・シクラメンなども予算額を超える収入がありました。

本年度も農場の教育環境向上のため、さらに努力していきたいと思っております。なお、各部門の19年度決算額及び20年度予算額は、右のグラフのとおりです。

農場予算額(円)



農業クラブより

今年の農業クラブは、「多くの大会（種目）に参加しよう!!」というスローガンを掲げて日々活動しています。昨年度は、家畜審査競技（乳用牛の部）で最優秀を獲得しました。また、農業鑑定競技では全国大会へ出場したのをはじめ、数多くのクラブ員が県大会へ出場し好成績を残しました。今年度も昨年度を超える人数が県大会をはじめ上位大会に出場できるように指導していききたいと思います。

また、日頃からお世話になっている地域住民の皆様へ感謝の意を込めて、農業クラブ執行部が中心となり通学路の清掃活動を毎月1回行っていきます。

各種大会での生徒達の活躍は、その都度報告したいと思いますので楽しみにお待ち下さい。

最後になりましたが、産業技術科の生徒は全員が農業クラブ員です。保護者の皆様のご理解の程よろしくお祈り申し上げます。

昨年度の県大会結果

大会名	参加者数	入賞者数	特記事項
家畜審査競技	7名	2名	『乳用牛の部』最優秀
農業鑑定競技	4名	1名	全国大会出場
情報処理競技	2名	1名	
意見研究発表	4名	1名	
合計	17名	5名	